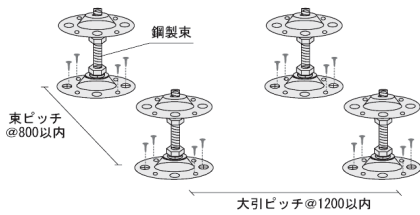


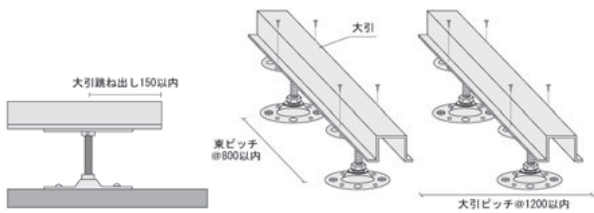
① 鋼製束の設置

鋼製束をコンクリートビスで固定します。大引と平行方向は800mm以内、直交方向は1200mm以内の間隔で設置します。※ビス止め前に接着剤(エポキシ変成シリコン樹脂系)で鋼製束を固定することを推奨いたします。



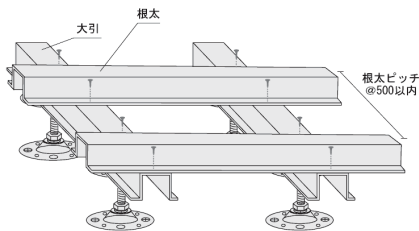
② 大引きの設置

大引をナベドリルビスで鋼製束に固定します。この際、大引の跳ね出しは鋼製束の中心から150mm以内です。また、建物に近い場合は大引端部を建物から7～10mm程度離します。



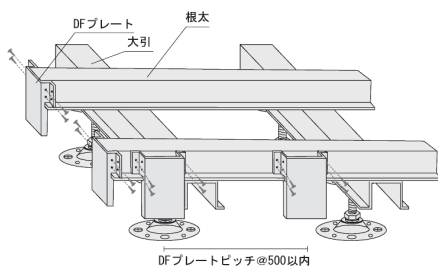
③ 根太の設置

根太をナベドリルビスで大引に固定します。根太の取付間隔は500mm以内です。大引同様、根太端部は建物から7～10mm程度離して設置します。



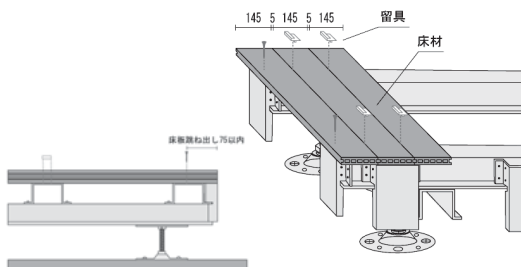
④ DFプレートの設置

幕板を取り付ける予定の面にDFプレートをナベドリルビスで固定します。根太に対し幕板が直交する面は各根太の端部に、平行する面は500mm以内の間隔で設置します。※DFプレートは大引ではなく根太に取り付けます。



⑤ 床板の設置

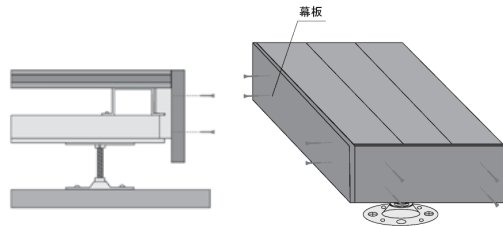
床板をサラドリルビスと留具で根太に固定します。デッキの貼り始め、貼り終わりはビス止め、それ以外は目地部に留具を使用します。また、床板の跳ね出しは根太中心から75mm以内とします。※床板は短手・長手方向共に5mmの間隔を開けて設置する必要があります。



⑥ 幕板の設置

幕板をサラドリルビスでDFプレート(ピッチ500mm以内)に固定して施工完了です。DFプレートヶ所につき1列ビス止めします。(間隔500mm以内)

※モア・ウッドのコーナー部分は施工現場で45°カットが必要となります。



取扱のご注意

●軽度の汚れについては柔らかい布やスポンジで水拭きした後乾拭きをして下さい。定期的な水洗いと乾拭きだけでも効果は充分にご覧いただけます。●重度の汚れや、雨じみ等が生じた場合、水で所定の割合に希釈した中性洗剤で汚れを落とし、洗剤が残らない様水洗いと乾拭きを行って下さい。●ベンジン、シンナー、濃酸、濃アルカリ等の石油類や有機溶剤の使用はしないで下さい。変形、割れなどの原因となります。

使用上のご注意

●鋼材等の補強をせず、モア・ウッド/ラ・ウッド単独では構造物建材としての使用はしないで下さい。●周辺での火気の取扱には充分ご注意ください。難燃性構造ではございますが、不燃性ではございませんので、バーベキューコンロ等、高温になる物を傍に置きますと、変形、変色、破損、引火の恐れがあります。●本製品の上で火を燃やしたり加熱をしたりすると、燃えたり変形したりしますので、絶対におやめ下さい。●夏場の直射日光の下では表面が熱くなる事がございますので、ご使用に際しましてはご注意ください。特に小さなお子様を使用される際は一層の注意が必要です。デッキなどの場合は必ず履物をはいてご使用下さい。●雨などで濡れると履物によっては滑りやすくなる場合がございますので、歩行などには充分にご注意下さい。●当製品表面を傘など先端の尖った物で突かないで下さい。変形や破損の恐れがございます。●重量物を落とさないように注意下さい。衝撃で割れや凹み、変形が生じる恐れがございます。●重量物を置く場合は重量を一箇所に集中させないよう、大きめの敷板などを敷いた上に置くようにして下さい。●当製品上に空き缶や鉄製の物を長時間直接置かないで下さい。シミが発生する可能性がございます。●当製品上に直接洗濯物や布団などを置き長時間放置はしないで下さい。汚れが付着する事がございます。●表面に灯油、ガソリン、有機溶剤などが付着した場合は直ぐに拭きとって下さい。●強い衝撃が生じるような飛び乗りや飛び降り、ぶら下がりやよじ登りをしないで下さい。怪我の原因にもなり、また製品破損の原因となります。●製品を舐めたりかじったりしないで下さい。安全な材料を使用しておりますが、健康を害する恐れがあります。●水中での使用、強風地域や雪凜地帯、腐食性ガスもしくは砂塵に強く晒されるなどの環境下では、短期間のうちに使用に耐えない状態になる事がございますので、ご利用場所の環境などを十分に調査の上、使用に際しましては弊社までご相談下さい。選定誤りにより思わぬ事故に繋がる恐れがございます。●1年毎程度の割合で徒歩等の方法で異常有無を目視巡回点検して下さい。形状や外観の破損や異常、接合部のガタツキ、ネジ等の緩み、隙間などの点検を行って下さい。異常発見時、ご自分での修理が難しい場合は、使用を中止し施工業者等へご連絡下さい。●暴風雨等の異常天候や地震の後には臨時に点検を行い、破損や安全に支障をきたす異常の有無を通常点検に準じて行って下さい。●モア・ウッド/ラ・ウッドはプラスチック樹脂を原料として使用している為、歩行などの摩擦により静電気を帯電する場合があります。

組積材
擁壁材
外装材
舗装材
ウッド&グリーン
サイン
機能門柱・ポスト
ライティング
ガーデンファニチャー
アークアアイテム
防災&リフォーム副資材
施工ガイド